

思いをつなぐ いのちをつなぐ

t s u n a g u

つなぐ

3.11を忘れない
今、わたしたちにできること

Vol. 17

2017年7月16日発行

つなげよう脱原発の輪

上越の会 会報

発行責任者：植木史将

原発で事故が起こった時、どうしたらいいのか 知らない人がほとんど！！

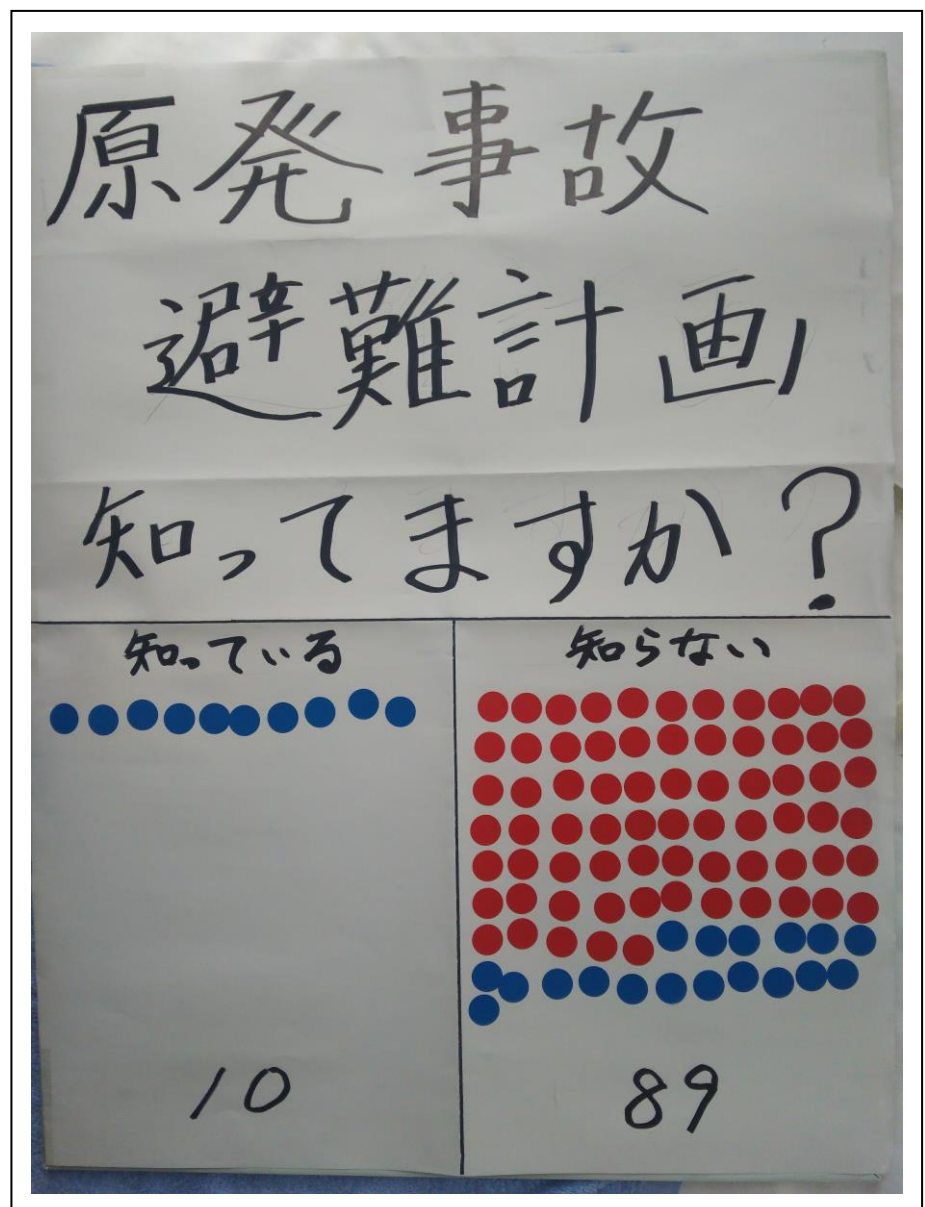
ということが分かりました。これではパニック間違いなし！
上越市に早速報告して、「周知が足りていません。避難計画の説明会をしましょう！」とお願いしました。

4月16日、「四季の縁日」実行委員会主催の地域活性化イベント『はるいろ縁日2017』～家族みんなが楽しい日～（上越市市民プラザで開催）にブース出展で参加しました。

そこで当会は風船プレゼント、フリーマーケットをしながらシール投票「原発事故避難計画、知ってますか？」を行いました。

その結果が、
知っている…10人、
知らない…89人でした。

シール投票をしてくださった方には投票後に避難計画の説明をし、上越市策定の避難計画小冊子を配布しました。



全国の原発は今こうなっています!

柏崎刈羽原発は全機止まっていますが、全国の原発がこんな状態では新潟の安全は確保できていません。全国の原発の再稼働をストップさせ、全国の原発を廃炉に!!

稼働中の原発・・・5基

- ・川内原発1号機（鹿児島県・九州電力）…2015年8月11日より再稼働
- ・川内原発2号機（鹿児島県・九州電力）…2015年10月15日より再稼働
- ・伊方原発3号機（愛媛県・四国電力）…2016年8月12日より再稼働
- ・高浜原発4号機（福井県・関西電力）…2017年5月17日より再稼働
- ・高浜原発3号機（福井県・関西電力）…2017年6月6日より再稼働



審査終了の原発・・・7基（地元同意が済めば稼働されます）

- ・高浜原発1号機・2号機（福井県・関西電力）…2016年4月20日に審査終了
- ・美浜原発3号機（福井県・関西電力）…2016年10月5日に審査終了
- ・玄海原発3号機・4号機（佐賀県・九州電力）…2017年1月18日に審査終了
（2017年4月24日に佐賀県知事が同意しており、2017年夏より稼働予定）
- ・大飯原発3号機・4号機（福井県・関西電力）…2017年5月24日に審査終了

審査中の原発・・・14基

- ・泊原発1号機・2号機・3号機（北海道・北海道電力）…2013年7月8日より審査開始
- ・柏崎刈羽原発6号機・7号機（新潟県・東京電力）…2013年9月27日より審査開始
- ・島根原発2号機（島根県・中国電力）…2013年12月25日より審査開始
- ・女川原発2号機（宮城県・東北電力）…2013年12月27日より審査開始
- ・東海第二原発（茨城県・日本原電）…2014年5月20日より審査開始
- ・東通原発1号機（青森県・東北電力）…2014年6月10日より審査開始
- ・志賀原発2号機（石川県・北陸電力）…2014年8月12日より審査開始
- ・大間原発（青森県・電源開発）…2014年12月16日より審査開始
- ・浜岡原発4号機（静岡県・中部電力）…2015年1月26日より審査開始
- ・浜岡原発3号機（静岡県・中部電力）…2015年6月16日より審査開始
- ・敦賀原発2号機（福井県・日本原電）…2015年11月5日より審査開始

事故処理費用「70兆円」とは？

☆福島事故処理費用の試算額・・・70兆円

＜ 廃炉費用…32兆円、賠償費用…8兆円、除染費用…30兆円 合計…70兆円 ＞

（2017.4月 日本経済研究センター試算）

コストが安いと言われ続けた原発。何万年と続く使用済み核燃料の保管費用、事故に備えた安全対策費用などを加えると決してコストは安くはないことが明白になってきています。さらには一度事故を起こすとかかってくる費用も加えると「コストが安い」とはもう誰も言えないのです。

この「70兆円」という福島事故処理の金額、大きすぎてイメージが湧きません。そこでちょっとモノサシを当ててみましょう。

●70兆円とは？・・・上越市の予算の700年分（上越市29年度予算…1,076億円）

●70兆円とは？・・・一万円札にして積み重ねてみると700kmの高さ
700kmとは、人工衛星が飛ぶ高さ（400km～1500km）
上越市で積み上げてパタンと倒すと九州まで届く距離



現時点での試算ですので、もっともっと高くなるとも言われています。

福島からのメッセージ

～福島からのメッセージを受け取った方からのメッセージ～

原発事故を見る視点

金子 光洋

(新潟県上越市在住、高田教区震災支援有志会 代表)

東日本大震災、福島第一原発事故から6年が経ちました。

国内の原発再稼働、福島県への帰還奨励など福島の方々は様々な想いを抱えてこられたと思います。

私がお会いした方々は、事故後、原発や放射能に対して関心を持たざるを得なくなった方々です。それ以外の方々に関しては、関わりを持っていないのでなんと言ってみようもありません。

なぜ原発事故が起こったのでしょうか。地震？津波？いろいろな理由はあるでしょうけど、結局は原発を作らなければ事故は起こりませんでした。作る際に反対、賛成、無関心、単純にこれらの言葉では言い表すことのできないほど、いろんな人がいたはずで、家族や地域が分断されたところもあるでしょう。未だ原発によって家族や地域が分断されているのはご存知の通りです。

高田有志会が開催している家族で過ごしてもらえる「週末保養」での交流会の際に、母親、父親によって考え方が違うことはよく耳にすることです。母親は「子どもの将来のことに関わるので今でも自主避難するかしないかで迷っている。」という方が多いです。父親は、仕事の都合で来れなかったり、「やっぱり仕事の関係や経済的なことを考えると自主避難は現実的には難しい。」という声が聞こえて来ます。それぞれ週末保養に来る保護者の方は、保養という場所を求めるのと同時に、人との繋がりを持つと頑張っておられます。私がどれくらい応えられているかは分かりません。開催するたびに、この人たちが孤立していくことだけはなんとか食い止めたいと思っています。それは国や行政に対して意見を主張していくことも必要ですが、私は器用な人間ではないので、せめて不定期ですが週末保養という場所だけは長く続けて行きたいです。

自主避難が正しいか正しくないか、帰還が正しいか正しくないか、保養へ行くことが正しいか正しくないか。そんなことは誰にも分かりません。誰にも分からないけれども、そのことで苦しんでいる人が現にいます。どちらを選んだとしても責任を持って生活することの困難さがあります。その責任を、同じ大地に生きるものなら、「あちら側」ではなく「自分のこと」として受け止めていくことが必要でしょう。無理にそうしようと思っただけではありませんが、苦しんでいる人が一体何に苦しんでいるのかということを見る視点が必要ではないでしょうか。正しさを超えていく視点を人との出会いを通して確かめていきたいです。

<プロフィール>

2011.3 月に震災支援有志会を立ち上げて何ができるかを考え行動中。主な活動は宮城県。福島の方へは週末保養を実施。2016年7月からいちょう食堂（子ども食堂）を実施。41才。僧侶。

内部被曝から守るために（第11回）

書籍「自分と子どもを放射能から守るには」②



チェルノブイリ原発事故後、1990年に核エネルギー分野の科学者・故ワシリー・ネステレンコさんが「放射能から人々を守る」事を目的にベラルド研究所を設立。調査・研究を元に出版した本です（世界文化社）。前号に引き続き、一部をご紹介します。

♡♡ 食品放射能の減らし方 ♡♡

放射性セシウムは「水に溶けやすい」

『お茶編』

一煎目にセシウムが溶け出しているのを捨てる

『牛乳編』

乳清にセシウムが溶けているので摂取しない。牛乳から乳清を分離して加工する乳製品では、放射能は1/10～1/4に減る。

ヨーグルト…キッチンペーパーを敷いたザルにヨーグルトを入れ、冷蔵庫で一晩水（乳清）を切る。
カッターチーズ…鍋に牛乳1リットルと酢またはレモン汁大さじ4を手早く混ぜて弱火にかける。豆腐のような固形物が浮いてきて牛乳が澄んできたら、キッチンペーパーを敷いたザルにあげ、重石をして水分（乳清）をしっかりと切る。

♡つなげよう脱原発の輪 上越の会

代表：植木史将（090-4962-9633）

フェイスブック、ホームページ、随時更新しています！

カンパ募集中です

当会は皆様からのカンパで運営されています。
ご協力よろしくお願ひします。

ゆうちょ銀行から…11260-13169471

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会

ゆうちょ銀行以外から…ゆうちょ銀行・イコハ（一二人）・普通預金・1316947

名義：つなげよう脱原発の輪 上越の会

◆◆編集後記◆◆

▼先日「共謀罪」に関する集会に出かけた。会の最後に質問時間があったので、講演者にこんな質問を試してみた。…もし私が、原発反対の運動をしていて次なる言葉をネット等で発信したらどうなるのか。「柏崎刈羽原発」「送電線は2本のみ」「爆破テロ」「関東一円の影響」…講演者曰く「もしあなたがそれに大量の農薬でも注文すれば犯罪者の仲間入り」とのこと。見ざる聞かざる言わざるの世界・・・お～怖（M・T）



私の思い



人生 AKB

新井良一（上越市東城町）

この齡（65歳）になりようやく『人生AKB』なる言葉に、甚だシックリ来ている。新聞コラムで知り、我がモットーにチャッカリ拝借している。

A＝諦めない、K＝媚びない、B＝ぶれない、からの略語（造語）である。

世の中、思い通りにならない事は、知る・行動する・仲間を増やす・・・で、改善が進む。

何れも、諦める＝負けに。媚びる＝節操を曲げる。

ぶれる＝仲間の信頼を損ねる。

息の長い世直し運動にこそ、「AKB」が肝要と思う、昨今である。

思えば、学生／社会人時代、一時の休眠、社会運動再開、変節は人よりも多であった。でも漸く「人生AKB」で本来の自分を取り戻しつつある。

単純な「言葉」で自分の生き方が大きく変わるのを、本人が一番ビックリしている。

「脱原発」も、諦めない。「政府・東電」の強かな方針にも、媚びず・ぶれない。それで果たして思いは達成されるものと思う。

プロフィール 関田山脈の中腹で生まれ、高田～新潟～大阪と、カルチャーショックを受け育つ。昭和60年、地元に戻るも、青年会・消防団等の地域活動はせず終い。この齡で初めて地域貢献に踏み出す。

吉川の源流、廃校を利用した農産加工所
味噌、各種漬け物

川谷生産組合

上越市吉川区川谷 3156 - 1
Tel 025 - 547 - 2905

小さな会社の社長さんと個人の方のための

竹内直子税理士事務所

〒942-0001 上越市中央5丁目5-10
初回ご相談無料 0120-010-427

おいしい！野菜

やまざし農園

上越市吉川区大乘寺 807-6
Tel 025-539-3033



広告、募集いたします

（問い合わせ先 090-5779-7988）